

労働安全衛生こそ企業活動の土台。コストではなく、経営を守る基盤です！

「労働安全衛生」 ギャップ分析・診断プログラム

- 自社の取組み実態やマネジメントレベルを把握したい
- 現状の取組みを体系的に見直し、強化したい
- ISO 45001の認証取得に向けて準備したい

プログラムのご案内

現状診断＋講師派遣研修を、目的に合わせて。

A 現状診断

貴社の取組みの 強み・弱みを可視化

文書・記録と現場巡視から、
運用実態を事実ベースで評価。



B 研修

リスク評価・法規制・ マネジメントシステム

ISO 45001の要求事項に沿い、
システム構築・改善を担う人材を育成。

このようなお悩みに対応します

認証取得 審査前の自己点検に

設備投資 設備導入・改善の判断に

社員育成 維持改善を担う人材育成

実態把握 運用実態を事実で把握

ご提案の例

例1 管理体制の現状把握をしたい

貴社の労働安全衛生体制に沿って、現状のお取組みと運用状況を文書・記録および現場巡視も交えて確認・評価します。

例2 認証取得を目指す

ISO45001などの規格要求事項に沿った現状診断を行い、システム構築・改善のための研修を実施します。

※本研修プログラムは、日本能率協会審査登録センターの第三者審査登録活動とは峻別された独立の活動です。

お問い合わせ 一般社団法人日本能率協会 ISO研修事業部

〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22 TEL 03-3434-1242

FAX 03-3434-1243 ISOWEB@jma.or.jp